竜王町 農業委員会だより

編集・発行
竜王町農業委員会
TEL：58－3712

第26期竜王町農業委員会

会長就任あいさつ



竜王町農業委員会
会　長
竹山　　勉

平素は、竜王町農業委員会活動各般にわたり格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去る7月21日の農業委員会総会において、前期に引き続き竜王町農業委員会の会長という重責を担うこととなりました。その責任の重大さを改めて痛感しております。

皆様方のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

さて、国においては令和7年4月に改正食料・農業・農村基本法に基づく新たな基本計画が策定されました。同計画は、平時からの食料安全保障を実現する観点から、初動5年間で農業の構造転換を集中的に推し進めるとされており、生産コストの低減を図るための農地の大区画化やスマート農業技術の導入等の施策が位置づけられています。

また、令和9年度には水田活用の直接支払交付金を作物ごとの生産向上等への支援に転換することによる水田政策の根本的な見直しや、農地関連法制の5年後見直しの実施が予定されており農業政策の大きな転換期を迎えることとなります。

このような中、農業委員会においては、農地制度の適正な運用と農地利用の最適化（担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）が主たる使命であり、農地の確保と有効利用の取組の推進が求められています。

また、本町全集落において策定された「地域計画」は、区画整備事業等の活用を見据えたブラッシュアップの取組とそれに基づく貸借の促進が重要なため、農業委員会は引き続き関係機関と連携のうえ各地域への話し合いへ参画をしていきます。

本町農業委員会は、担い手への農地の集積が進んだ結果、今期から農業委員14人、農地利用最適化推進委員14人の28人体制から農業委員27人の新体制に移行しました。

この新体制におきましても、地域農業の持続的発展のため、「かけがえのない農地と担い手を守り、力強い農業をつくる〝かけ橋〟」を組織理念とし、直面する種々の課題に対して、各関係機関と一層連携し、全委員が一丸となって取り組んで参ります。

最後になりますが、私たち農業委員は、刻々と変化する農業を取り巻く諸課題に対応しながら、農家の皆さまの身近な存在として信頼できる農業委員会となるよう努力して参りますので、引き続き農業委員会活動への皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、就任のあいさつとさせていただきます。

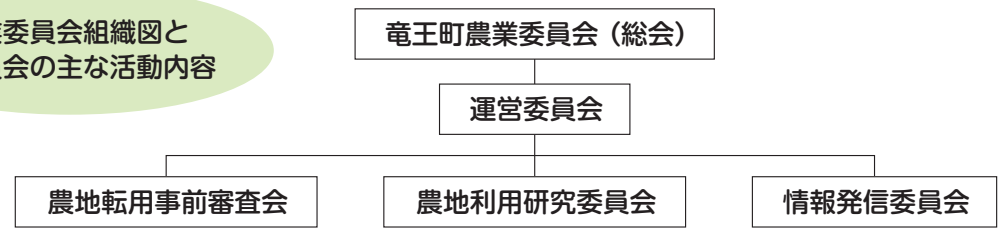
農業委員会の体制が変わりました

推進委員等による最適化活動の結果等により本町の担い手への農地の集積が進んだため、これまでの農業委員14人、推進委員14人の28人体制から農業委員27人の新体制に移行しました。

また、農業委員会組織の見直しも行い、今期から新組織での活動をスタートしました。

農地のこと、地域農業のことは担当地区の農業委員までご相談ください。

農業委員会組織図と各委員会の主な活動内容



- **運営委員会**　農業委員会活動全般の方向性等の協議を行います。
- **農地転用事前審査会**　転用案件等の事前審査を行います。
- **農地利用研究委員会**　農地の有効利用に向け、農地パトロールの取りまとめや地域計画のブラッシュアップの取組方法についての協議を行います。
- **情報発信委員会**　農業委員会活動の広報や食育推進活動の企画立案を行います。

第26期 農業委員



会長
竹山　勉
【担当地区】
西出

竜王町農業振興ビジョン実現に向けて地域計画のブラッシュアップを行い担い手への農地集約化を推進し、農地の環境整備に努めます。次世代に繋げる持続可能な竜王農業を築くため、これまで3期の経験を活かし、精一杯務めさせて頂きますので、皆様のご支援の程宜しくお願いします。



副会長
松瀬　伊
【担当地区】
弓削・川上

今期は農業委員として、前期で作成された地域計画を更に改善洗練化するという課題をおっており、地域の皆様と話題を共有し一歩一歩進めてまいりますので、ご支援宜しくお願いします。



農地転用事前審査会委員長
近藤　浩一
【担当地区】
川守

農業を取り巻く環境は一段と厳しくなっており、農業後継者の不足、目まぐるしく農業施策等が変化する等、大変な時ですが、農地の保全、地域農業の発展のため努力しますので宜しくお願いします。



農地転用事前審査会副委員長
山中　福丸
【担当地区】
山中

農業を取り巻く環境は年々厳しさを増す中、地域計画策定により次世代に引き継なげる事のできる農地保全と地域農業の発展に、微力ではありますが頑張りますので宜しくお願いします。



農地利用研究委員会委員長
小出　豊
【担当地区】
東出

昨今、農業を取り巻く環境は厳しくなり、農業者も高齢化やリタイヤなど多くの問題があります。これらの課題に微力ではありますが頑張りますのでよろしくお願いいたします。



農地利用研究委員会副委員長
山添　登代一
【担当地区】
林

農業従事者の高齢化や後継者の不在など農業を取り巻く環境は一段と厳しい中ですが、遊休農地、耕作放棄地の解消、優良農地の確保等地域農業の振興に向け微力でありますが努めてまいりますので宜しくお願いします。



情報発信委員会委員長
久田　順子
【担当地区】
西横関

今期は地域計画の完成度を高めること【ブラッシュアップ】の取組と併せて賃借の促進を勧めるため引き続き地域の中での話し合いに参画していきたいと思っています。また、多くの子どもたちに体験を通じて竜王の良さを知ってもらえるよう頑張りたいです。



情報発信委員会副委員長
勝見　太一
【担当地区】
綾戸

地域計画のブラッシュアップを目指し、地域の優良農地をしっかり次代に引き継げるよう、集約化や区画拡大、担い手の確保に取り組んでまいります。皆様のご支援とご協力を宜しくお願い致します。



中江　忠美
【担当地区】
庄・信濃

農業政策が定まらない中、米不足、米余りが生じ、米価が不安定になっています。農業は命を育み、自然との共生で災害被害を抑えます。地域の文化も育てました。そのことを大事にしたいと思います。



松林　八好
【担当地区】
全域

改選により引き続き農業委員を務めさせていただきます。女性委員を中心に、主に食育活動を通して子どもたちに農業の魅力を伝えていきたいと思います。宜しくお願い致します。



山中　美幸
【担当地区】
鵜川

農業を取り巻く環境は年々厳しくなってきており、そんな中全地域にて地域計画が策定され本格的に運用されます。遊休農地解消と農地の保全、振興のため微力ではありますが努めてまいります。



西村　周記

【担当地区】
橋本

農業を取り巻く環境は、年々厳しさを増す中、高齢化と後継者不足による離農者が増えています。農地の集約等の合理化を進め、若者に魅力ある農業と環境作りに努めさせて頂きますので、宜しくお願いします。



紀伊　基吉

【担当地区】
岡屋

高齢化により離農される方が増えていく中、未来の地域農業を支えていく若者と話し合いながら農地の保全・集約に微力ながら努めさせて頂きます。



諸田　友美

【担当地区】
全域

第26期農業委員をお預かりすることになりました。女性の視点から次世代を担う子ども達に農業の魅力を伝える活動が出来るよう精一杯務めさせていただきます。皆様よろしくお願い致します。



小西　英雄

【担当地区】
西山

大変厳しい農業情勢の中ですが、これからを話し合い、農地の集約化・持続可能な体制づくりで、地域計画の実現に向け、微力ではありますが精一杯務めさせて頂きますので宜しくお願い致します。



山添　武司

【担当地区】
薬師

今回の改選により、農業委員をお預かりする事になりました。就農者の後継者不足等で農家戸数が更に減少する状況下、地域計画の完成度を高めるため微力ながら務めますので、宜しくお願いします。



田中　清治

【担当地区】
須恵

今回の改選で農業委員を預る事となりました。地域農業のため地区の方にも地域計画に関心を持って頂き、作業効率の良い農業を進め、若者が振向く農業環境作りに頑張ってまいりますので宜しくお願いします。



竹内　修

【担当地区】
新村

近年、農業者の高齢化が進む中で、農地を後世に残し農業経営の効率化が求められる昨今です。このような中で、地域計画のブラッシュアップの取り組みに向け微力ながら頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



市田　太芽男

【担当地区】
山面・鏡

農家の高齢化、担い手不足等、農業を取り巻く環境には、大変厳しいものがあります。自然豊かな竜王の緑と文化を守りつつ、二十一世紀にふさわしい農業環境醸成に努めますので宜しくお願いします。



山添　武夫

【担当地区】
岩井

農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化はリタイア、後継者の不在等の問題が横たわる中、今後の地域農業が持続できるよう、遊休農地が発生しないように勤めてまいりますのでよろしくお願いします。



松村　栄治郎

【担当地区】
七里

農家の高齢化、人口減少で、地域農業をどう守り続けていくのか厳しい状況でありますが、精一杯務めさせていただきます。宜しくお願い申し上げます。



西村　三代司

【担当地区】
小口

今回の改選により農業委員をお預かりすることになりました。農地利用の最適化推進に微力ではありますが、精一杯努めさせて頂きますので宜しくお願い申し上げます。



福島　正治

【担当地区】
西川

社会や自然の環境変化で、農産業は厳しいと思いますが、農業が衰退しないように農業委員として農地や耕作の変化を注視して、3年間務めさせて頂きますので皆様のご指導を宜しくお願い致します。



菱田　善弘
【担当地区】
島・駕輿丁

今回の改選により農業委員を預かることになりました。宜しくお願いします。各地では地域計画が進んでいますが、担当地域では遅れている様に感じており徐々に前進する様に取組んでいきたいです。



廣田　孝吉
【担当地区】
岡屋

農業を取り巻く環境は年々厳しさを増す中、竜王町の農業農地を後世に伝える為、微力ながら務めて参りたいと思っておりますので、皆様の御協力をお願い致します。



田中　眞博
【担当地区】
田中

地域計画にて方向性はできたが集落農業法人・個人では農業従事者確保は一段と厳しく今後は省力高能率化が求められます。竜王町の原風景を守るため努力させて頂きますので宜しくお願いします。



中島　美佐枝
【担当地区】
全域

今回の改選により引き続き女性農業委員をお預かりする事になりました。女性委員活動を通じて次世代を担う子ども達に、農と食の大切さを知ってもらう活動が出来ますよう努めますので宜しくお願い致します。

第25期農業委員・第3期農地利用最適化推進委員任期満了に伴う感謝状贈呈式



【退任にあたって】

第25期は、「地域計画の策定」という大きな目標に対し、各集落において話し合いを重ねていただいた結果、将来の担い手の確保を明確に示した「目標地図」の素案を全集落で作成いただく事ができ、ありがとうございました。今後は農業者の意向を丁寧に把握しながら、地域計画のブラッシュアップへの取り組みを、新役員交えて引き続き押し進めていただきます様よろしくお願いいたします。　前副会長　柗村　要



永年の活動に対し、古株舜治農地利用最適化推進委員へ一般社団法人滋賀県農業会議会長から感謝状が贈呈されました。

食育推進活動を実施しました





食育活動として7月25日『Let's 親子でcooking オリジナルピザ作り』を開催しました。小学生と保護者10組の方に参加していただきました。今回は滋賀県産びわほなみ（小麦粉）でピザ生地から作り、竜王産の夏野菜を自由にトッピングしてオリジナルピザを焼きました。粉から生地を作る楽しさ、大好きな夏野菜をアレンジするワクワク感。ピザソースも手作りで、たっぷり夏野菜スープも作りました。参加者とお喋りしながら焼き立てのピザを頬張る嬉しそうな笑顔や、「とても楽しかった! すごく美味しい!」の声をいただき大成功でした。今後も食について活動していきたいと思います。ありがとうございました。

あとがき

7月21日より新体制で始まった第26期農業委員会（農業委員27名、内4名が女性委員）は、4つの各委員会での活動を進めて早3カ月がたちました。

この間、農業委員会の基礎知識や業務内容等の研修を受けながら日々地域の農業者の代表として多種多様な相談活動をさせていただいております。

また、前期に策定された地域計画は、集落ごとに差があり、概ね現状にほぼ近い計画になっており、今期も引き続き、地域の話し合いの継続により関係機関・団体及び農業者と協力しながら描いた将来を実現するために「地域計画」のブラッシュアップを進めていきたいと思います。

編集委員
久田　順子　勝見　太一
中江　忠美　松林　八好
諸田　友美　山添　武司
市田　太芽男　中島　美佐枝